



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月1日

上場会社名 株式会社ニッカトー 上場取引所 東
コード番号 5367 URL <https://www.nikkato.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 大西 宏司
問合せ先責任者（役職名） 常務取締役 経営管理部長（氏名） 濱田 悦男 TEL 072-238-3641
半期報告書提出予定日 2024年11月12日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	4,932	△2.0	368	△24.9	407	△21.9	285	△21.6
2024年3月期中間期	5,033	△5.0	491	△9.4	522	△8.8	363	△8.3

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	23.84	—
2024年3月期中間期	30.42	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	17,217	13,058	75.8	1,093.04
2024年3月期	17,191	13,073	76.0	1,095.31

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 13,058百万円 2024年3月期 13,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	11.00	—	13.00	24.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	11.00	21.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△2.3	700	△23.8	750	△24.4	530	△24.5	44.36

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期中間期	12,135,695株	2024年3月期	12,135,695株
2025年3月期中間期	188,929株	2024年3月期	200,456株
2025年3月期中間期	11,941,014株	2024年3月期中間期	11,935,457株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

（注）期末自己株式数には「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式（2025年3月期中間期144,438株、2024年3月期156,000株）が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行（信託E口）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2025年3月期中間期150,219株、2024年3月期中間期26,000株）。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、社会経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善、訪日観光客の増加などを背景に、景気は緩やかな回復傾向にあります。一方、不安定な国際情勢によるエネルギー・資源価格の高騰、人件費や物流費の上昇などによる物価上昇、金融市場の変動影響など依然として先行き不透明な状況が続いているとともに、当社の主力である電子部品業界で中国経済の停滞感を受け在庫調整が進む中、売上は当初予想通りとなり、利益は改善傾向にあるものの、当中間会計期間としては当初の予想を不本意ながら下回りました。

このような状況の中、当社事業全体の売上高は前年同期比2.0%減収の4,931,543千円となりました。損益面につきましては、営業利益は前年同期比24.9%減の368,447千円、経常利益は前年同期比21.9%減の407,259千円、中間純利益は前年同期比21.6%減の284,663千円となりました。事業別の状況としてセラミックス事業は、当社主力販売先である電子部品業界の市況低迷が続いており、売上高は前年同期比2.5%減の3,643,258千円となりました。利益面については、原材料・エネルギー価格の高騰、物流費等の物価上昇に伴い、売上原価率が前年同期比4.2ポイント増加しました結果、セグメント利益は前年同期比33.6%減の283,923千円となりました。一方、エンジニアリング事業につきましては、売上高が前年同期比0.7%減収となりましたものの、自動車・重機関連等を中心に設備投資が昨年来堅調に推移した結果、1,288,285千円となりました。セグメント利益については、利益率の高い加熱装置の売上高を伸ばしたことで、前年同期比34.2%増の84,523千円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産・負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の財政状態については、総資産が前期末比0.2%増の17,216,735千円となりました。内訳として流動資産が前期末比1.3%増の10,218,485千円となり、主に現金が前期末比9.2%増の3,694,526千円となり、一方で、売上債権が前期末比9.0%減の3,421,781千円となったことによるものであります。また、固定資産が前期末比1.5%減の6,998,249千円となり、主に有形固定資産が設備投資により前期末比2.6%増の4,785,517千円となりましたものの、投資有価証券が株価下落により前期末比9.5%減の1,978,182千円となったことによるものであります。

負債は前期末比1.0%増の4,158,480千円となりました。内訳として流動負債が前期末比6.3%増の3,509,356千円、固定負債が前期末比20.6%減の649,123千円となりました。流動負債の主な増加要因としては、仕入債務が前期末比20.9%増の1,979,917千円となり、固定負債の主な減少要因としては長期借入金の前年同期比33.4%減の213,648千円となったことによるものであります。

純資産は前期末比0.1%減の13,058,254千円となりました。内訳としては株主資本が前期末比1.1%増の12,379,643千円となり、主に繰越利益剰余金が増加したことで、利益剰余金が前期末比1.3%増の9,914,286千円となりました。一方で投資有価証券の時価が下落し、その他有価証券評価差額金が減少したことで、評価・換算差額等は前期末比18.0%減の678,611千円となったことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物は3,694,526千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、当社主力販売先の電子部品業界の低迷により減収となりました結果、税引前中間純利益が406,516千円となり、売上債権が336,504千円減少、仕入債務が341,983千円増加しました。結果、営業活動によるキャッシュ・フローは1,092,531千円となり前年同期比737,769千円収入が増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得が516,410千円の支出となりました。結果、投資活動によるキャッシュ・フローは△518,218千円と前年同期比357,763千円支出が増加いたしました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済107,196千円、配当金の支払い156,765千円を行いました。結果、財務活動によるキャッシュ・フローは△264,391千円と前年同期比4,726千円支出が減少いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当中間会計期間の業績動向等を踏まえ、2024年5月1日付に公表した2025年3月期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2024年11月1日)公表の「第2四半期(中間期)業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,384,604	3,694,526
受取手形及び売掛金	2,767,135	2,607,731
電子記録債権	991,150	814,049
商品及び製品	844,147	878,636
仕掛品	1,567,034	1,701,285
原材料及び貯蔵品	503,891	497,898
その他	25,510	24,357
流動資産合計	10,083,474	10,218,485
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,365,361	2,411,910
機械及び装置(純額)	1,155,870	1,224,263
その他(純額)	1,141,747	1,149,342
有形固定資産合計	4,662,980	4,785,517
無形固定資産		
	101,657	86,771
投資その他の資産		
投資有価証券	2,186,755	1,978,182
その他	155,849	147,778
投資その他の資産合計	2,342,604	2,125,961
固定資産合計	7,107,242	6,998,249
資産合計	17,190,716	17,216,735
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	481,083	407,369
買掛金	1,156,850	1,572,548
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	214,392	214,392
営業外電子記録債務	172,332	151,013
未払金	432,820	350,002
賞与引当金	249,300	217,710
役員賞与引当金	29,651	14,825
役員株式給付引当金	5,101	1,263
その他	158,987	180,231
流動負債合計	3,300,519	3,509,356
固定負債		
長期借入金	320,844	213,648
役員株式給付引当金	2,186	3,341
資産除去債務	61,122	61,155
繰延税金負債	265,168	215,443
その他	168,067	155,535
固定負債合計	817,388	649,123
負債合計	4,117,908	4,158,480

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,251,363	1,251,363
利益剰余金	9,786,809	9,914,286
自己株式	△113,712	△106,748
株主資本合計	12,245,201	12,379,643
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	827,606	678,611
評価・換算差額等合計	827,606	678,611
純資産合計	13,072,807	13,058,254
負債純資産合計	17,190,716	17,216,735

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,033,290	4,931,543
売上原価	3,815,951	3,887,357
売上総利益	1,217,338	1,044,186
販売費及び一般管理費	726,502	675,738
営業利益	490,836	368,447
営業外収益		
受取利息	458	480
受取配当金	30,305	36,815
その他	7,844	9,397
営業外収益合計	38,608	46,693
営業外費用		
支払利息	3,265	3,228
コミットメントフィー	4,602	4,602
その他	71	50
営業外費用合計	7,939	7,881
経常利益	521,504	407,259
特別損失		
固定資産廃棄損	1,350	743
特別損失合計	1,350	743
税引前中間純利益	520,154	406,516
法人税、住民税及び事業税	132,000	112,000
法人税等調整額	25,033	9,853
法人税等合計	157,033	121,853
中間純利益	363,121	284,663

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	520,154	406,516
減価償却費	289,182	311,847
受取利息及び受取配当金	△30,764	△37,295
支払利息	3,265	3,228
前払年金費用の増減額(△は増加)	△19,068	6,729
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△28,247	-
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	2,831	△2,683
固定資産廃棄損	1,350	743
売上債権の増減額(△は増加)	177,787	336,504
棚卸資産の増減額(△は増加)	△183,882	△162,747
その他の資産の増減額(△は増加)	9,739	1,274
仕入債務の増減額(△は減少)	△157,208	341,983
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,575	△24,021
その他の負債の増減額(△は減少)	△66,511	△58,552
小計	532,204	1,123,528
利息及び配当金の受取額	30,764	37,295
利息の支払額	△3,210	△3,080
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△204,994	△65,212
営業活動によるキャッシュ・フロー	354,762	1,092,531
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△158,876	△516,410
貸付金の回収による収入	-	250
無形固定資産の取得による支出	△2,105	△3,033
投資その他の資産の増減額(△は増加)	525	975
投資活動によるキャッシュ・フロー	△160,455	△518,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△113,696	△107,196
リース債務の返済による支出	△523	△410
自己株式の取得による支出	△94,224	△18
配当金の支払額	△154,897	△156,765
自己株式の処分による収入	94,224	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△269,117	△264,391
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△74,809	309,921
現金及び現金同等物の期首残高	3,508,317	3,384,604
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,433,507	3,694,526

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,735,596	1,297,694	5,033,290	5,033,290
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,735,596	1,297,694	5,033,290	5,033,290
セグメント利益	427,847	62,989	490,836	490,836

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	セラミックス事業	エンジニアリング事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,643,258	1,288,285	4,931,543	4,931,543
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,643,258	1,288,285	4,931,543	4,931,543
セグメント利益	283,923	84,523	368,447	368,447